

高知市高齢者憲章

平成7年4月1日制定

- 1 高齢者が、生き生きとした人生を送れるよう、心身の健康と安定した暮らしが守られるまちにしましょう。
- 2 高齢者が、長年にわたり社会の発展に貢献してきた者として、敬愛されるまちにしましょう。
- 3 高齢者が、培ってきた豊かな知識と経験が、家庭や地域社会で役立てられるまちにしましょう。
- 4 高齢者が、地域の人々との交流と温かいふれあいの中で、共に支えあえるまちにしましょう。
- 5 高齢者が、生涯通じて学び、生きがいをもって人生を過ごせるまちにしましょう。

高知市老人クラブ連合会の理念

高知市老人クラブ連合会は、ますます高齢化が進む中で、高知市のあるべき姿について定めた「高知市高齢者憲章」にある高齢者のためのまちづくりに大いに賛同します。

唯一の高齢者団体として、この憲章の精神を真摯に受け止め、自分達はもちろんのこと、これから後に続く子供達や孫達のためにも大切な取組であることを、世代間の共通認識となるように努力をします。

そして、高齢者を取り巻く厳しい社会情勢に対応した老人クラブの在り方を模索しつつ、高齢者の地位と福祉の向上を目指し、安心して安全なまちづくりに貢献します。

高知市老人クラブ連合会の重点目標

- 1 「健康・友愛・奉仕」活動の推進
- 2 単位老人クラブの会員増強と活性化
- 3 単位老人クラブの後継者育成
- 4 市老連ブロック活動および専門部活動の強化
- 5 市老連活動の組織強化と多面的な事業・活動の展開
- 6 交通死亡事故防止活動の推進

高知市老人クラブ連合会会長表彰

令和5年度 市老連役員受賞者名簿

ブロック名	クラブ名	役職	氏名
大津	紅葉会	副会長	藤岡 省次
春野	平和仲良し会	副会長	小寺 雅夫
朝倉	針木楽天会	副会長	浜田 礼子
秦	西秦泉寺長寿会	理事	足達 雅子
初月	久万万年青会	理事	清岡 晃

令和5年度 優良老人クラブ会員受賞者名簿

ブロック名	クラブ名	役職	氏名
秦	西秦泉寺長寿会	監査	宮田 義康
潮江北	潮いなほクラブ	前会長	明石 京子
潮江北	潮いなほクラブ	会員	高橋 正俊
朝倉	若草ほのぼの会	前会長	山本 恵
潮江南	竹島町第一長生会	副会長	尾崎 多恵子
潮江南	竹島町第一長生会	副会長	端村 美佐子

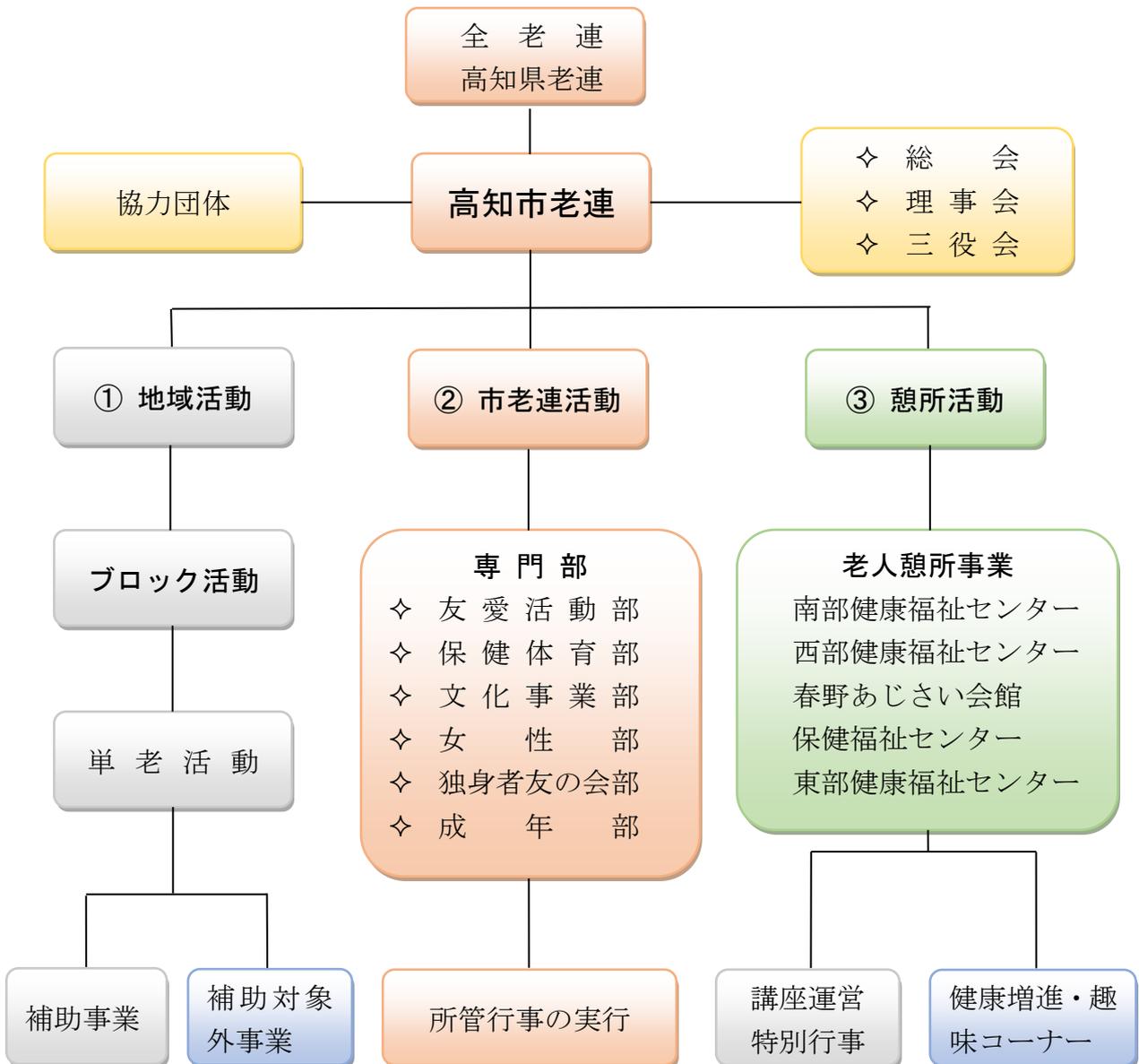
令和4年度事業報告

I 市老連の事業推進体制

高知市老人クラブ連合会（以下「市老連」という。）は、会員はもちろんのこと 60 歳以上の市民を対象に「健康・友愛・奉仕」活動の推進のために、下図の三事業体制で活動を行いました。

一つ目はブロック活動と単老による地域活動、二つ目は 6 専門部が企画する市老連独自の事業活動、三つ目は 60 歳以上の高知市民を対象にした老人憩所活動です。

図1 市老連の事業推進体制



Ⅱ 市老連の現状と課題

令和4年度は、次ページの表1に示すとおりクラブ数119、会員数4,559人となり、最盛期の平成9年度（238クラブ、会員13,989人）と比べるとクラブ数が半分になり、会員数も約3/1に減少しております。

新規クラブ加入者が増えない要因は、定年の延長や経験豊かなOB社員の再雇用といった高齢者の就業が促進されてきたこと、また、個人が趣味を楽しむ場の選択肢が増えたこと、さらに、生涯学習の機会やICTによる情報収集が充実してきたことなどが考えられます。また、クラブ数の減少については、クラブ運営の要となる会長等役員が高齢化し、活動自体が立ち行かなくなっているケースが多く見受けられます。

今後、何らかの支援や見守りが必要となる高齢者の増加が予測される中、閉じこもりがちな高齢者の連れ出しや、高齢者同士の声掛け、安否確認など、高知市が進める地域共生社会づくりにおいて、高知市老人クラブ連合会の果たす役割は大きいと思われまます。

コロナ禍において、これまで活動は一定制約されてきましたが、令和5年5月8日に5類に分類されたことにより、基本的な感染予防対策はしつつ人々の社会経済活動は元に戻りつつあり、地域老人クラブの活動も活性化することが期待されるところです。

図1：市老連のクラブ数と会員数の推移

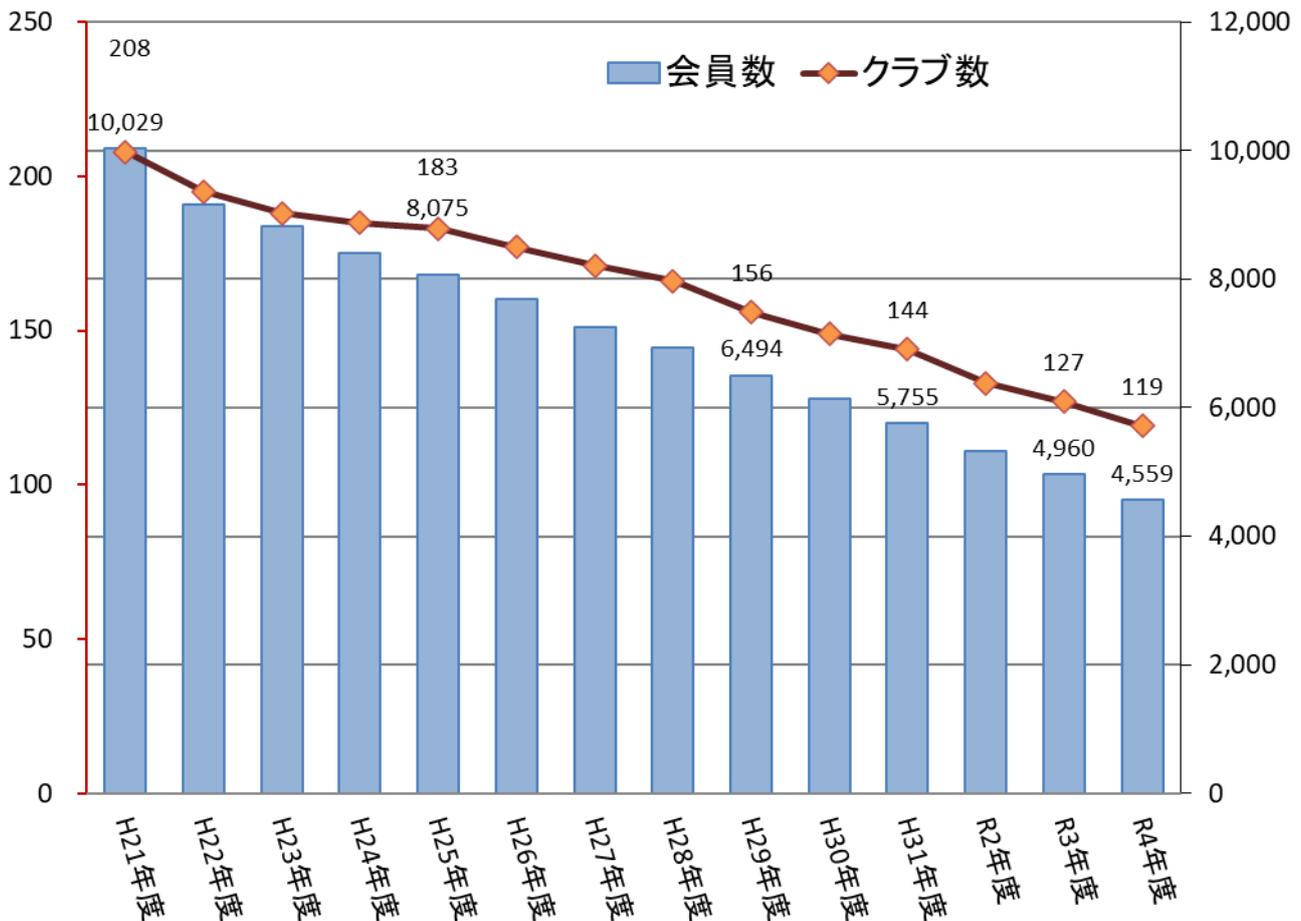


表1：令和4年度 ブロック・クラブ・会員数比較

	令和3年度	令和4年度	増 減
ブロック数	20	19	-1
クラブ数	127	119	-8
① 会員数 (人)	4,960	4,559	-401
② 高知市人口 (人)	323,544	320,722	-2,822
③ 60歳以上人口 (人)	117,064	117,498	434
④ 65歳以上人口 (人)	97,221	97,373	152
老人クラブ加入率 (%) ①/③	4.21%	3.88%	-0.33%
クラブ未加入者数 (人) ③-①	117,064	112,939	4,125
高齢化率 (%) ④/②	30.0%	30.3%	0.3%

※ 令和4年度の高知市人口は令和4年4月1日の人口データを適用

Ⅲ 高知市老人クラブ連合会の事業活動

1 地域における事業活動

(1) ブロック活動の状況

市老連活動の柱であるブロック活動では、地域の老人クラブ会長が集まり、連携を深め地域活動を強化し、活性化を図る目的で「ブロック研修会」を開催しています。

本年度は新型コロナウイルスのため、開催を断念したブロックがある中で昨年より3ブロック多い、5ブロックが研修会を実施し、109名の方々が参加しました。

表2：各ブロックの研修会の実施内容

ブロック	実施日	場 所	講 演 内 容 等	人数
高須	6月6日	土佐リハビリテーションカレッジ	「土佐リハビリテーションカレッジ・高須老人会交流会」	30
鏡	6月18日	高知市鏡構造改善センター	「体調を整え元気な毎日を過ごす7つのポイント」	26
旭	7月17日	高知市障がい者福祉センター	「あさひはかわる」	15
五台山	10月16日	五台山小学校グラウンド	「はじめてのグラウンドゴルフ体験教室」	20
鴨田	11月29日	西部健康福祉センター	「町内会と老人会が地域を支える」	18
参加者数合計				109

ブロックで行われる研修会には、市老連から研修会に対し1万円、同時にブロック強化費として1単老当たり千円の支援をしており、令和4年度は実施5ブロックに対して合計79,000円を支援しました。

(2) 単位老人クラブの活動内容

令和4年度は、市内19ブロックで119クラブ、会員数4,559名で活動しました。

119のクラブ活動に対し、高知市からは5,712千円の補助を受け、各クラブは様々な活動に取り組みました。

① 補助対象事業

補助対象事業の主な活動として、公園清掃・子ども見守り隊・施設訪問等の「奉仕活動」や、スポーツ・体操会等の「健康増進活動」、また会報発行や交通安全・振り込め詐欺防止などの「研修活動」を実施しています。

- ・ 市内七河川一斉清掃への協力
毎年行われている七河川一斉清掃には全老人クラブにボランティアの協力をお願いしています。
- ・ 「南国土佐観光開き」への協力
(社)高知市観光協会の事業である「南国土佐観光開き」清掃には、はりまや橋と桂浜周辺の老人クラブが清掃奉仕に参加・協力をしています。

② 補助対象外事業

補助対象外事業は、会員からの会費や町内会・地区社協の助成金・寄付金をもとに多彩な事業を実施しています。これまでの主な事業内容は、「バザー」「日帰り旅行」「敬老会」「夏祭り」「花見」「史跡めぐり」「農作業」「害虫駆除」「老人ホーム餅つき」「他クラブ交流」「資源ごみの回収」「空き缶拾い」「子ども会・保育園との交流」「町内会役員との交流」「防災訓練」その他、地域の実情に合った多様な活動を展開してきています。

2 市老連の活動実績

二つ目の柱である市老連の主催事業は、各6専門部委員会で検討し実施しました。

地域の高齢者を支えあうミニデイサービス事業等で4,989人、女性大学123人、生き活き大学299人、スポーツ事業で99人、その他後援事業等への参加者1,718人、年間延べ7,228人の参加者でした。

以下に、個別の行事の概要をまとめます。

(1) 会議

① 臨時総会並びに幹部研修会(出席者64名、その他2名)

日時 令和5年3月10日(会場:南部健康福祉センター)

議題 ① 令和5年度事業計画(案)について

② 令和5年度予算(案)について

② 理事会(会場:南部健康福祉センター)

○第1回理事会(出席者21人、その他2人)

日時 令和4年5月27日(木)13時30分～

議題 令和3年度事業報告

令和3年度決算及び監査報告

役員を選出及び承認について

書面議決による総会の開催について

その他

○第2回理事会（出席者19人、その他2人）

日時 令和4年6月30日(木)13時30分～

議題 令和4年度事業の実施について
令和4年度老人クラブ補助金交付について
その他
その他

○第3回理事会（出席者19人、その他2人）

日時 令和5年2月28日(火)13時30分～

議題 臨時総会の開催について
令和5年度事業計画（案）
令和5年度予算（案）
就業規則の全面改正について
会長専決処分の報告
その他 業務上横領事件による債権の整理について

③ 三役会 毎月第1火曜日(会長・副会長・事務局長)

理事会、総会に諮るべき事項の審議及び本会の事業活動・運営に係る事項について会議を行いました。

④ 幹部研修会

単老クラブ会長にご案内し、毎年1回幹部研修会を開催しています。本年度は講義などは行わず臨時総会后、高知市高齢者支援課から片岡係長に来ていただき、補助金申請書の様式や手続きについての説明会を開催しました。

⑤ 専門部会

市老連には、友愛活動部、保健体育部、文化・事業部、女性部、独身者友の会部、成年部の六つの専門部会があります。

各専門部は、市老連の事業を分担し、事業の実施前には各担当が企画・運営方法等について打ち合わせを行い、事業の推進にあたっています。

(2) 他団体との連携事業

市老連は、外部の関係団体から永年の活動実績を評価され、社会問題化している交通安全や介護問題、社会福祉等に関して会議への参加を要請されています。

以下のような会議があり、市老連会長、副会長、事務局長で対応しました。出席要請された会議では、主に高齢者と市老連の立場に立ち、社会的な理解を求めるとともに情報を得ることに努めました。

○ 会長担当の会議

- ・ 高知市社会福祉協議会理事会
- ・ 高知県交通安全推進県民会議委員

○ 副会長担当の会議

- ・ 高知市医療安全推進協議会
- ・ 高知市高齢者保健福祉計画推進協議会
- ・ 高知市市民憲章推進協議会

- ・ 高知県少子化対策推進協議会
- ・ 高知県安全安心まちづくり推進会議
- ・ 高知県道路交通安全推進連絡会議
- ・ 高知市福祉有償運送等運営協議会

○ **事務局長充職**

- ・ 高知市国民健康保険運営協議会
- ・ 高知県交通安全推進県民会議交通安全推進幹事
- ・ 高知警察署交通安全対策連絡会議
- ・ 高知県電動車椅子安全利用促進連絡協議会
- ・ 暴力追放高知市民会議
- ・ 高知県安全安心まちづくり会議
- ・ 高知市生活支援体制整備事業における協議体
- ・ 高知市交通安全市民会議
- ・ 高知市災害ボランティアネットワーク会議

(3) **専門部の事業活動**

① **友愛活動部の事業活動**

○ **友愛活動推進員研修会等**

本年度も下記のとおり、ミニデイの代表者や推進員を対象に、地域の活動に役立ってもらおうと、各分野から講師を招き研修会等を実施しました。

参加者は延べ 223 名でした。

5月31日 ミニデイ推進員代表者会（参加者 39 人）

① 令和 4 年度ミニデイサービス活動予算配分(前期)について

② 事例発表 鴨田ふれあいセンター代表推進員 近藤知子氏ほか
五台山東倉谷団地公民館代表推進員 西内純子氏

6月2日 ミニデイ代表者会(春野あじさい会館)（参加者 8 人）

令和 4 年度ミニデイサービス活動予算配分(前期)について

6月17日 友愛活動部推進員研修会（参加者 43 人）

講演「上手な受診の仕方～医療相談員の視点から～」

講師 高知市保健所保健師 永友 美保 氏

10月31日 友愛活動部推進員研修会及び活動費配分(後期)（参加者 74 名）

① 令和 4 年度ミニデイサービス活動予算配分（後期）について

② 講演「大人の寺子屋」

講師 SK. 未来創造研究所 片岡 和佳子 氏

2月21日 友愛活動部推進員研修会(参加者 59 名)

講演「新型コロナウイルス感染症-正しい知識と感染対策-」

講師 土佐希望の家 医療福祉センター

施設長 吉川 清志 氏

○ **地域交流ミニデイサービス事業**

この事業は市から委託されている事業で、市老連の友愛活動の中核事業となっています。推進員の皆さんの工夫と地道な努力に支えられて、参加者に楽しい場が提供されており、閉じこもり、寝たきり、認知症の防止に大きな役割を果たしています。本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染予防の取り組みを実施したうえでの活動となりました。

実施期間 令和4年4月～5年3月
 実施場所 市内31ヶ所で延べ354回実施
 利用者 年間利用者数5,078人

なお、地域で取り組んでいる箇所は、資料編12ページに掲載していますので、ご参照ください。

また、友愛活動推進員はミニデイを行いながら、訪問員として自宅にこもりがちな高齢者を対象にし電話訪問や友愛訪問を続けることで、安否の確認をしています。令和4年度は訪問員3名で8人の対象者に延べ90回の訪問活動をしました。内訳は下表のとおりです。

表：友愛訪問の状況

	実施地区	訪問員(名)	対象者(名)	訪問回数(回)			
				電話	自宅	その他	合計
1	長浜1	2	5	3	13	0	16
2	秦	1	3	0	74	0	74
	合計	3	8	3	87	0	90

② **保健体育部の事業活動**

○ **第15回グラウンド・ゴルフ大会**（高知市東部総合運動場「多目的広場」）

爽やかな秋晴れの中、高知市グラウンド・ゴルフ協会のご協力のもと開催しました。

□日 時 令和4年1月17日(月) 8時30分～
 □参加者 老人クラブ会員及び選手 62人

○ **第17回健康まつりの実施**

2年間コロナでできなかった健康まつりを従来型の催しではなく、ドクターによる講演会を柱とし、場所を交通の便が良い市内中心部の高知会館で開催しました。

□日 時 令和4年10月27日(木)
 □会 場 高知会館
 □参加者 82名
 □コーナー 生活相談（高知市社会福祉協議会）
 健康相談・パネル展示（高知市健康増進課）
 □講 演 「ロコモについて知っておきたいこと」
 講師 高知大学医学部附属病院リハビリテーション部 泉 仁 先生
 □講 座 「脳トレ・体操」
 講師 第一興商 野田 よしの 先生

○ 第23回「無事故・無違反チャレンジ100」

この事業のおかげで市老連に加入している老人クラブ会員は、一般の高齢者に比べ事故率が低いと警察等の関係団体から高く評価をいただきました。

□期 間 令和4年9月27日(火)～令和5年1月4日(水)の100日間

□参 加 33チーム、165人

□チャレンジ達成 31チーム (参加チームの達成率93.9%)

□出発式 令和4年9月27日(火)10時～ 参加者39名

□表彰式 令和5年2月15日(木)10時～ 参加者47名

表彰状及び記念品の贈呈

研修会 交通安全研修会「高齢者交通安全」

講師 高知東署交通課長 崎山 政弘氏

③ 文化・事業部の事業活動

○ 第39回手作りシニア文化祭の開催 中止

○ 第49回シニア演芸大会の開催 中止

毎年老人憩所や地域の健康福祉センターの歌や踊り・ダンスなどの講座で練習を積み、その成果を発表する演芸大会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大を鑑み開催を中止しました。

○ 生き生き大学

新しい仲間づくりと心豊かな生活の実現を願って、本年度は53人の生徒が12の講座を受講し、幅広い学習を行いました。

□期 間 令和4年6月～令和5年3月

□受講生 299人(延べ人数/年間)

□講 座 12講座

年間の学習内容は、資料編11ページに掲載しています。

○ 「市老連だより」の発行 (7月・1月の年2回、各6,300部発行)

文化部が中心となり、市老連の行事や各老人クラブ・ミニデイ等の活動報告のほか、会員からの投稿や俳句・詩・写真などを掲載し、全会員と関係機関に配布し活動内容をお知らせしました。今年の新年号で、第84号の発行となりました。

○ 勧誘チラシの配布

会員増強のため新規に介護保険に加入申請される市民を対象にした勧誘チラシを作成し、市の協力を得て配布をしていただき、会員の増加に努めました。

○ レジャー農園

レジャー農園では、26人の会員が大根、ねぎ、ピーマン、きゅうり、冬瓜、なす、リュウキュウ、エンドウ、サトイモ、ゴーヤー、ほうれん草、にんじん、スイカなど身近な野菜を栽培して楽しんでいます。

□場 所 高知市高埴10番地付近

□面 積 46区画(A39区画、B3区画、C4区画)

□使用者 老人クラブ会員 26人

○ 幹部研修旅行

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

④ 女性部の事業活動

○ 女性大学活動

女性大学は、単位老人クラブのリーダー養成を目的として平成6年から開設しています。

2年度に、新型コロナウイルス感染拡大により新入生の受け入れを断念したため、今年度は3年生不在で1年生と2年生での開講となりました。

市老連の女性会員は、全体の69.3パーセントを占めており、女性会員の活躍のために女性大学の果たす役割は、非常に大きいものがあります。

新たに女性会員に入学していただき、学習の成果を地域の活性化につなげてもらいたいと期待しています。

年 度	4年度	3年度	2年度	元年度	30年度	29年度	28年度
受講生数	18	26	23	39	49	54	50

4年度も地域リーダーとして必要な知識等を幅広く学習しました。年間の学習内容は、資料編10ページをご参照ください。

□期 間 令和4年6月～令和5年3月

□受講生 1年生 7人 2年生 11人

□講座数 2学年で20講座

○ 花の植え替え

女性部の会員は、ボランティアとして高知市に協力しメインストリートや公園の花壇で季節の花の植え替えを行い市民や観光客に喜ばれています。

6月16日(木) ・公共花壇(追手門前) 7名

11月4日(金) ・市民花壇(城西公園) 10名

11月17日(木) ・公共花壇(追手門前) 7名

女性部延べ24名の方に参加していただき環境美化活動を行いました。

○ ボランティア活動

コロナウイルスが蔓延する以前は、女性部の部員さんが文化祭でバザーや軽食堂を開催し精力的に活動していましたが、事業の中止により、何か新しい活動を始めようと部会で話し合い、6月に花植えをした公共花壇や市民花壇の草引き、南部健康福祉センター周辺の草引きや清掃を行いました。

また、センターに来ていただいた方に喜んでもらいたいという意見があり、センター内に花壇を作り、花壇係5名で、日々お世話をしています。

6月16日(木) ・城西公園草引き 7名

8月2日(火) ・追手門前草引き 9名

10月11日(火) ・南部健康福祉センター草引き 11名

11月18日(金) ・南部健康福祉センター花植え 6名

水やりや草引きは花壇係が来所時作業

⑤ 独身者友の会の事業活動

独身者友の会は、年5回の委員会で事業計画を立て下記の行事を実施しました。延べ125人の会員の参加で交流を深めました。

○ 日帰り旅行

日 時 令和4年4月28日(木)9時～

行き先 梶原町(高知)

参加者 26人

○ 第40回総会

日 時 令和4年6月21日(火) 11時～

会 場 三翠園

参加者 22人

○ 日帰り旅行

日 時 令和4年11月29日(火)9時～

行き先 高知市内

参加者 32人

○ 新年宴会 中止

⑥ 成年部の事業活動

成年部は、高齢化する市老連の組織の若返りと後継者の育成を目的に団塊世代や若手を対象にした事業展開をしています。

○ スマホ・デビュー講座の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より令和2年度より開催を中止しています。

○ ホームページの運営

市老連の活動を広く知って頂くために、高知市老人クラブ連合会のホームページを10月にリニューアルして随時更新しながら運営しました。

内容構成は「市老連について」「地域老人クラブ」「ミニデイ事業」「憩所ニュース・市老連だより」「講座案内」「イベント案内」「交通アクセス・活動施設案内」「お知らせ一覧」として掲示していますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス：<https://kochi-shirouren.com>

○ 健康ウォーキング大会の開催

今年度は新たな春野運動公園クロスカントリーショートコース(約1.9キロ)、ロングコース(3.2キロ)の2コースに分かれて実施しました。交通手段がない参加者にバスをチャーターし、お弁当持参のお花見を兼ねた新しい企画で、皆さん楽しく体力づくりができました。

第35回健康ウォーキング春野運動公園コース

日 時 令和5年3月31日(金)10時～

参加者 43名

○ ボウリング大会

残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年度は開催しませんでした。

IV 老人憩所の事業活動

市老連活動の三つ目の柱である老人憩所事業は、昭和48年7月から業務を開始しており、市内の高齢者にとって重要な拠点となっています。

老人憩所事業の中核である各種講座は、教養を深め、趣味の技能をより向上させるとともに生きがいや仲間づくりを目的としており、高齢者が健康を維持し、明るく楽しく過ごせるように活動しています。また、憩所には健康の維持を図るための健康器具や設備を整え、頭脳スポーツである囲碁・将棋コーナーを設けるなど、高齢市民の方々に自由に使って楽しく過ごしていただいています。

南部健康福祉センター老人憩所、西部高齢者いきいきセンター、春野あじさい会館、高齢者ふれあいセンター、東部高齢者いきいきセンターの5拠点の事業参加者は総合計33,339人でした。個々の内訳は以下の通りです。

1 南部健康福祉センターの運営

老人憩所では、定例、自主を合わせて53の講座を開設しており、講座生は月1～2回楽しく知識の修得や技能に磨きをかけています。また、特別行事や健康増進のための機器の利用促進、趣味のコーナーも運営しています。

4年度の老人憩所での定例講座・自主講座の利用実績は9,555人、囲碁・将棋・健康増進コーナー等の利用者は5,579人、市老連行事及び老人憩所の特別行事参加者は60人でした。

(1) 老人憩所の講座

- ① 定例講座 初心者を対象に月2回程度開いており、材料費を除き無料です。
15講座（洋裁、折り紙、絵手紙、ピラティス、コーラス、フラダンス、社交ダンス、ヨーガ、真向体操、つまみ細工、ゆる体操、自由民権、楽旅英会話、ビーズアクセサリー、太極拳）
講座数 240回 延べ出席者 2,301人
- ② 自主講座 次の講座を開設しています。（有料）
38講座（手作り手芸、折り紙、絵手紙、民踊、健康体操、ヨーガ、フラダンス、コーラス、カラオケ、詩吟、茶道、華道、書道、押し花、英語、編物、陶芸、洋裁、箏曲、社交ダンス、囲碁、3B体操、太極拳）
講座数 668回 延べ出席者 7,254人

(2) 囲碁・将棋コーナーと健康増進室の利用

南部健康福祉センターの囲碁・将棋コーナーは4,220人、健康増進室の利用は1,359人で延べ利用者は5,579人でした。

(3) 憩所ニュースの発行

企画委員会で検討した日程の確認や市老連が主催する行事予定および行事報告等を載せ毎月発行しました。発行部数2,300部

(4) 老人憩所の特別行事

- ① 世代間交流 第44回子供の日の集い 中止
- ② 世代間交流 第47回七夕まつり 中止
- ③ 第44回戦争と平和を語る会
 - 日時 令和4年8月5日(金)
 - 講師 岸田 康彦氏
 - 参加者 31人

- ④ 世代間交流 第49回豆まき集会 中止

2 西部健康福祉センター高齢者いきいきセンターの講座

(1) 高齢者いきいきセンターの講座

高齢者いきいきセンターでは、7つの定例講座を開設しており、主に鴨田、朝倉、旭、初月、鏡の市民が参加しています。

また、健康増進器具が整っており健康の維持を図るとともに、囲碁・将棋室で自由に過ごしていただくことができます。

来館者数は延べ15,223人となっており、地域に定着しています。

- 定例講座 7講座(ヨーガ、囲碁教室、絵手紙、3B体操、オカリナ、太極拳、笑って脳トレ)
講座数 130回 延べ出席者 1,343人
- 一般講座延べ来館者 延べ9,509人

(2) 囲碁・将棋室と健康増進室の利用

西部健康福祉センターの健康コーナーでは2,119人、同娛樂室で1,689人の方々の利用がありました。

3 春野あじさい会館の講座

春野あじさい会館では、主に春野町周辺の市民を対象に健美操、フラダンス、デジカメ教室の3つの定例講座を開設しました。

- 定例講座 3講座(健美操、フラダンス、デジカメ教室)
講座数 47回 延べ出席者 429人

4 高齢者ふれあいセンターの講座

令和2年度から市社協に代わり新たな取り組みとして高齢者ふれあいセンターにおける定例講座を開設しました。

- 定例講座 5講座(俳句、健美操、みんなで歌って若返り、太極拳、ヨーガ)
講座数 73回 延べ出席者 591人

5 東部高齢者いきいきセンターの講座

令和2年度から市社協に代わり新たな取り組みとして東部高齢者いきいきセンターにおける定例講座を開設しました。

- 定例講座 4講座(太極拳、実用書道とペン字、ヨーガ、童謡・愛唱歌)
講座数 61回 延べ出席者 606人

V 高知市老人クラブの高齢者福祉への寄与度（健康・友愛・奉仕）

事業区分	延べ活動人数（概数）	備考
単位老人クラブ	85,295 人	119 クラブ 4,559 人
ブロック研修会	109 人	
ミニデイサービス事業	4,989 人	31 カ所
女性大学	106 人	単老クラブリーダー養成
生き生き大学	299 人	生涯学習の場
後援事業への参加	1,718 人	
友愛活動部研修	223 人	
グラウンドゴルフ大会	56 人	
無事故無違反チャレンジ100	165 人	高齢者交通事故防止企画
レジャー農園	312 人	
独身者友の会事業	125 人	
健康ウォーキング	43 人	
憩所定例・自主講座事業	9,555 人	53 講座
憩所囲碁、将棋、健康コーナー	5,579 人	
特別行事参加	31 人	世代間交流
西部健康福祉センター講座	14,660 人	
春野あじさい会館講座	429 人	
高齢者ふれあいセンター講座	591 人	
東部高齢者いきいきセンター講座	606 人	
県老連主催事業	113 人	スポーツ大会等
計	125,004 人	

VI 令和4年度市老連その他の取り組み

1 高齢者交通死亡事故防止への協力

近年、交通事故が大幅に減少している中、発生した交通死亡事故のうち高齢者の割合が6割以上を占め、また、加害者としても重大事故を引き起こす事態が続き、大きな社会問題となっています。

高齢者の事故防止のためには、運動機能の低下を前提にした安全運転や目立つ服装に気を付けること。運転者においては、加齢による身体機能の低下や家族から不安がられる場合は、運転免許返納支援での特典を生かした免許証返納の推奨をしています。いずれにしても県警、行政機関、安全協会等が催す行事にも積極的に参加し、新たな知識や情報を得て日常生活に活かすことが肝要です。

今年度は7ミニデイにおいて、交通安全教室等を開催し研修を行いました。

- ・ 地域での高齢者交通安全教室の開催と参加
- ・ ミニデイ関係 田辺島、鴨部中央、小高坂更生センター、春野秋山分館、春野仁ノ分館、高須公民館、一宮ふれあいセンター
- ・ 春・秋・年末年始の交通安全運動への参加
- ・ 昼間ライト点灯運動への協力

2 市老連の三事業の継続

市老連の活動は、実績報告のとおり「地域活動」、「市老連企画の活動」、「憩所活動」の三事業で構成しています。

4年度はこれら三事業を高齢者の健康づくり、生きがいや仲間づくりのために実施してまいりました。詳細は次の活動実績表のとおりですのでご参照下さい。

3 県老連との事業活動

(1) 高知県老人クラブ連合会との主な事業連携

平成27年4月に県老連に復帰してから8年を経過しました。市老連は県老連へ理事2名と評議員3名を送り、現在三宮会長と浜田女性部長が県老連副会長に就任しています。

令和4年度の活動については、次表の通り113名が参加しました。

表2：令和4年度 県老連活動表

日時	事業名・内容	要請数	参加数	備考
R4.7.7	女性委員会交流会	なし	2名	佐川町健康福祉センターかわせみ
R4.9.26	健康づくりリーダー研修会 (女性部いきいきクラブ体操)	なし	19名	ふくし交流プラザ 女性部受付参加
R4.11.10	ろうれんピック2022 中部会場 (室内1種・室外2種の競技大会)	ワナゲ、ペタンク、 グラウンド・ゴルフ 計51名		春野総合運動公園
R4.11.22	第62回高知県老人クラブ大会	6名(受付)	12名	ふくし交流プラザ 女性部受付参加
R4.12.8	元気ハツラツ&はちきん大会 (憩民謡出演)	8名(受付)	29名	春野ピアステージ 女性部手伝い参加

(2) その他の事業連携

女性委員会、若手委員会、評議員会、理事会、事務連絡会が年に数回開催され、各イベント時には、各々の実行委員会への参加要請がありました。また、事務局の打ち合わせや小規模な交流として、若手委員会等の実施するハイキング、リーダー育成研修会等があります。

(3) 全老連の傷害保険及び賠償保険

平成 28 年 1 月から「市老連傷害保険制度」を廃止し、補償額がより有利な全老連の傷害保険及び賠償保険へと切り替えました。それから 8 年を経過し、更新手続きなども順調に進められるようになりました。

さらに未加入の方への勧誘に取り組み、積極的な活用をお願いします。また、傷害保険は単老単位に年 2 回（4 月・10 月）の加入に変更されました。未加入のクラブには検討をお願いします。

その1. 2022年度決算報告書(予算書に対応する損益計算書)

款	科 目 項 目	4年度			説 明
		予算額	決算額	差額	
収入					
1 会費	1 会費	1,016,000	952,000	-64,000	119クラブ
	2 賛助会費	100,000	100,000	0	博報社
2 補助金	1 補助金	16,013,000	15,315,322	-697,678	地域老人クラブ活動費 5,712,000 社会福祉厚生事業補助 9,917,000
	2 助成金	150,000	100,000	-50,000	連合会運営費補助 50,000 健康まつり補助 50,000
3 委託金	1 委託金	26,176,488	24,063,542	-2,112,946	地域交流ミニディサービス事業 6,606,279 老人憩所運営委託費 2,222,863 憩所講座事業委託費 4,535,916 センター運営事業費(西部) 5,640,887 高齢者センター(西部・あじさい、北部、東部)講座事業委託費 5,057,597
4 寄付金	1 寄付金	330,000	490,450	160,450	市内各事業所、個人寄付金
5 負担金	1 負担金	1,526,600	892,397	-634,203	総会懇親会費 0 友の会負担金 346,997 生き生き大学受講料 212,000 女性大学受講料 55,000 レジャー農園 206,600 その他 71,800
6 雑収入	1 雑収入	100	77	-23	預金利子他
	2 手数料	200,000	55,958	-144,042	保険他 25,580 コピー手数料等 30,378
7 繰越金		1,417,812		-1,417,812	貸借対象表の「次期繰越純資産」
A 収入合計		46,930,000	41,969,746	-4,960,254	
支出					
1 市老連活動費		7,884,000	7,133,943	-750,057	
	1 運営管理費	1,150,000	704,055	-445,945	
	1 会議費	1,150,000	704,055	-445,945	総会議案書、費用弁償他
	2 事務費	6,734,000	6,429,888	-304,112	
	1 人件費	4,346,000	4,210,600	-135,400	補助
	2 社会保険料	916,000	616,426	-299,574	労働保険他 補助
	3 福利厚生費	672,000	291,600	-380,400	退職金共済、勤労者サービスセンター 補助
	4 事務費	500,000	1,003,262	503,262	コピー機賃借料、ホームページ保守 補助
	5 負担金	300,000	308,000	8,000	県老連負担金他
2 地域活動費		19,938,000	16,752,609	-3,185,391	
	1 クラブ育成活動費	6,904,000	6,037,836	-866,164	
	1 研修費	350,000	0	-350,000	幹部研修会
	2 ブロック強化費	200,000	79,000	-121,000	ブロック研修、強化費 補助
	3 クラブ活動費	6,096,000	5,398,322	-697,678	地域クラブ活動費 単老補助
	4 広報活動費	258,000	560,514	302,514	市老連だより、憩所ニュース他 補助
	2 地域支えあい事業費	3,937,000	2,942,642	-994,358	
	1 人件費	3,408,000	2,543,642	-864,358	補助
	2 事業費	529,000	399,000	-130,000	電話訪問、ボランティア育成他 補助
	3 生きがいづくり活動費	1,572,000	1,111,352	-460,648	
	1 保健体育活動費	560,000	201,035	-358,965	健康まつり、グラウンドゴルフ大会他 補助
	2 文化活動費	352,000	207,709	-144,291	生き生き大学
	3 独身者友の会活動費	400,000	352,997	-47,003	友の会活動
	4 女性部活動費	200,000	143,011	-56,989	女性大学、花植え、会議費
	5 レジャー農園事業費	60,000	206,600	146,600	レジャー農園管理費
	4 若手育成事業	351,000	54,500	-296,500	
	1 成年部活動費	351,000	54,500	-296,500	ウォーキング他 補助
	5 地域交流ミニディサービス事業	7,174,000	6,606,279	-567,721	
	1 人件費	3,024,000	3,252,382	228,382	委託
	2 事業費	4,150,000	3,353,897	-796,103	推進員手当、講師謝金
憩所活動費(南部)		7,414,000	6,758,779	-655,221	
	管理運営費	2,458,000	2,222,863	-235,137	委託
	1 人件費	2,326,000	2,143,603	-182,397	
	2 事務費	132,000	79,260	-52,740	電話代他
	事業費	4,956,000	4,535,916	-420,084	
	1 人件費	2,326,000	2,325,512	-488	
	2 教養活動費	2,498,000	2,107,000	-391,000	講師謝金他
	3 活動費	132,000	103,404	-28,596	園児との交流会
高齢者いきいきセンター管理運営費(西部)		7,892,000	7,385,045	-506,955	
	管理運営費	5,712,000	5,640,887	-71,113	委託
	1 人件費	5,058,000	5,291,646	233,646	
	2 事務費	654,000	349,241	-304,759	
	事業費	2,180,000	1,744,158	-435,842	
	1 人件費	429,000	196,199	-232,801	
	2 教養活動費	1,685,000	1,522,200	-162,800	講師謝金他
	3 事務費	66,000	25,759	-40,241	
高齢者ふれあいセンター講座事業(北部)		1,977,000	1,707,741	-269,259	
	事業費	1,977,000	1,707,741	-269,259	委託
	1 人件費	1,071,000	1,070,261	-739	
	2 教養活動費	774,000	627,800	-146,200	講師謝金他
	3 事務費	132,000	9,680	-122,320	
高齢者ふれあいセンター講座事業(東部)		1,823,000	1,605,698	-217,302	
	事業費	1,823,000	1,605,698	-217,302	委託
	1 人件費	1,071,000	1,070,263	-737	
	2 教養活動費	620,000	524,600	-95,400	講師謝金他
	3 事務費	132,000	10,835	-121,165	
B 支出合計		46,928,000	41,343,815	-5,584,185	
C 当期損益 A-B			625,931		